



平成 17 年度 第 13 回 (2006 年 3 月度) 理事会開催通知

日 時	平成 18 年 3 月 18 日(土) 9 時 30 分~12 時 00 分
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 6 丁目 13 番-6 赤坂キャステール、ソフィア
出席者	理事 : 植村、神野、土屋、宮川、富田、山内、泉澤、上田 監事 : 大久保 事務局 : (順不同、敬称略) (理事出席 8 名+委任 6 名 計 14 名)
欠席者	理事(委任状有) : 岡(土屋)、西村(植村)、関口(植村)、竹政(植村)、内田 (竹政欠席のため植村)、廣瀬(植村)、岡崎 監事 : 高柳
議 題	特別事項 審議事項 1 新入会員承認審査 (神野) 2 2006 年度予算審査 (植村) 3 2005 年度決算審査 (土屋) 4 5 6 7 8 報告事項 1 PE/FE 合格祝賀会開催報告(神野) 2 2 月度部会別会計報告(土屋) 3 職業紹介エージェンシーと賛助会員に関する件(上田) 4 5 6 7
添付資料	添付 1. 2006 年度予算案 添付 2. 2005 年度 JSPE 決算 添付 3. JSPE 新会計システム導入に伴う予算外支出の提案 添付 4. 2 月度部会別会計報告 添付 5. HP にて求人情報掲載に関する議論たたき台 添付 6. 添付 7. 添付 8. 添付 9.



議事内容	アクション
<p>1. 新入会員承認 (神野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下記4名の新入会員の承認と1名の退会の報告。又10月のPE試験で3名のFE会員が合格した。 FE-0301 工藤 大介さん (入金) FE-0303 服部 高資さん FE-0304 長野 整さん FE合格者(AF会員) AF-0024 沖 晃司さん FE-0302 藤田 万雄さんは入金を条件に承認 <p>退会もしくは資格喪失</p> <ul style="list-style-type: none"> FE-0078 井上 尊夫さんは未納金納入で退会 AF-0008 平戸 誠一郎さん FE-0184 内山 克巳さん <p>は未納で退会希望のため資格喪失処置とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員総数 : 理事会後 PE 122名 FE 215名 AF 15名 ST 2名 合計 354名 理事会後 PE 122名 FE 217名 AF 14名 ST 2名 合計 355名 	
<p>2. 2006年度予算審査 (植村) (添付資料1)</p> <p>今後の取り進め</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 収入・支出ともに発生するものについては、その差のみを示すのではなくそれぞれ示すこと 2. 関西は「部会」でなく「分会」であり、総務部会に含めること 3. ひとつの部会の中に類似の項目が複数あるものがあり、それらの区別を明確に行うこと 4. 「予備費」は全体として取ってあるので各部会には含まないこと 5. 4月に予定されている項目については承認された <p>以上を踏まえて、今月中に修正案を各部会が提出し、次回理事会で審議する。その際、支出は「事業支出」「一般管理費」に区分する。</p>	<p>全部会</p>
<p>3. 2005年度決算に向けて (土屋) (添付資料2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概算決算見込み数値によると当期収支で100万円(キャッシュとして)を越す収入超が予想され、それぞれ部会単位での予実差異が報告された。この理由としては、10月のキャッシュフロー逼迫を契機として、未納会費督促、経費削減努力などを行ったことが主因であるが、各部会が当初活動計画で掲げていた活動を完全には実施していなかったのではないかという指摘もあった。また、今回好収支は継続的なものというより一過性と思われる部分も大きいことから、次年度以降の各部会活動計画においては、より事業指向を高めていかなばならないことが確認された。 	<p>全部会</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ また今年度の剰余金の処分に関しては、まだまだ財務的に脆弱な当協会の基盤を支えるための引当資金とするために、「協会基盤整備基金(仮称)」といった特別会計の枠を設定して、通常会計の繰越とは別枠とすることが提案され承認された。会計部会は、この特別会計の積立・取崩のルールを定める取扱規程案を作成し、理事会の承認を得た後に総会において報告する。 	<p>会計部会</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ その他の剰余金処分の案に関連して、専従事務スタッフ費用の件が総務部会より提起された。今期余剰が出たといっても、一過性のものであり、かつ金額も十分とは言えない状況であることも勘案して、本決算の剰余金の処分ではどのようなことができるかアイデアを総務部会にて検討する。 ・ 同じく剰余金の使途の一つとして会計部会より新会計システム導入のための予算外支出案(添付資料3)が提案され、了承された。会計パッケージソフトおよび会計専用PCのため20万円を今期支出する。また、データセキュリティーの確保のために、同PCは出来る限りスタンドアロン状態で使用すべきとの指摘があった。 	<p>総務部会</p> <p>会計部会</p>



議事内容	アクション
<p>●報告事項</p> <p>①PE/FE合格祝賀会/交流会（神野） 3月12日に学会館で5名の新PEおよび24名の新EITをお招きし、総勢41名で祝賀会を開催した。 祝賀会とともに3名の発表を行った。 新しく変わる日本でのFE試験 岡理事 変わるFE受験資格 神野理事 PE更新時のPDH提出体験談 福士PE 支出180,660円 収入58,000円（内会員会費 28,000円、JPEC援助30,000円）合計122,660円 学会館は格式があり、祝賀会の内容も充実しており大いに盛り上がった。 会員増大策として、祝賀会参加の方に入会時に受験TIPSを進呈することを提案し承認された。 祝賀会の開催はJPECと共同開催とし、費用の一部を負担してもらうことをJPECに依頼することとした。 祝賀会は入会勧誘の事業であり、入会案内の配布や入会のお願いのアピールをしっかり行い参加者全員が入会してもらうような働きかけをすべきであるとの意見があり、今後検討することとした。 祝賀会経費節減を行うため、合格者からの参加費徴収や会員の参加増加、会場変更などについても検討を進めることとした。</p> <p>②2月度部会別会計報告（土屋）（添付資料4） 時間がなく報告は割愛。内容については、審議事項2. 2005年度決算においてほぼ議論されている。</p> <p>③職業紹介エージェンシーと賛助会員に関する件（上田）（添付資料5） 採用する側の企業に賛助会員となってもらい、掲載可能な情報を会員専用掲示板に掲載することで、賛助会員獲得及び会員サービス向上を図れる。渉外部会にて、最近改正された法律を調査し、JSPPEのHPにて掲載可能な情報を確認する。</p> <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> * NSPE総会が7月第一週と近づいているので、発表者選定等の準備を早めに行う。 * 総会の日取り及び場所予約を早めに行う。 * 坂井PEより、留学生に対するボランティアの提案あり。渉外部会にて対応。 * 今年度の議事録を打ち出し「承認」の箇所に会長以下3名のサインをもらい保管すること 	<p></p> <p>渉外部会</p> <p>渉外部会 総務部会 渉外部会 広報部会</p>

承認	
承認	
承認	
記録作成	上田昌哉